お知らせ

平成19年11月 2日

資料提出先:鳥取県政記者クラブ

倉吉記者クラブ 米子市政記者クラブ

国道9号深浦橋コンクリート埋設部材の調査結果のお知らせ ~安全·安心に通行出来ます~

■今年6月20日、一般国道23号木曽川大橋(トラス橋)で、コンクリート埋設部の斜材が腐食し破断していたことを受けて、同様にコンクリート埋設部材を有する一般国道9号深浦橋(アーチ橋)について、8月から橋梁の安全性に問題がないかコンクリート埋設部のコンクリートをはつり、内部の状態を確認する調査を実施してきましたが、この度、深浦橋のはつり調査が完了しました。

調査の結果、鋼材の腐食は軽微で、鋼材とコンクリートとの密着状態も良く、対策を必要とするような損傷はありませんでした。

・なお、はつり調査箇所については、12月中旬を目途に復旧工事を行うこととしています。

問い合わせ先

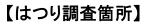
国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

TEL: 0858-26-6221(代)

副所長(道路) 吉岡晴彦

道路管理課長 青戸治之

深浦橋 埋込み部はつり調査結果の概要



全22力所



【損傷の状況】(腐食の程度)

製作時のさび止めペイントが見られるなど、腐食の程度は軽微で、22箇所とも対策を必要とする損傷ではなかった。

【はつり部の復旧】

以下の点に配慮し、12月中旬までに行う予定。

- ・鋼材の防食性を高める → 腐食部分の錆の除去と再塗装
- ・腐食の進行を抑制する → コンクリートの埋戻し、鋼材とコンクリート 境界部のシール材コーティンク゛



はつり作業前の状況 (上り線米子市街側 より)



アーチリブ部 はつり作業後



吊り材部 はつり作業後

製作時のさび止め へ。イント(朱色)と密着 したコンクリートが混在 し、良好な状態